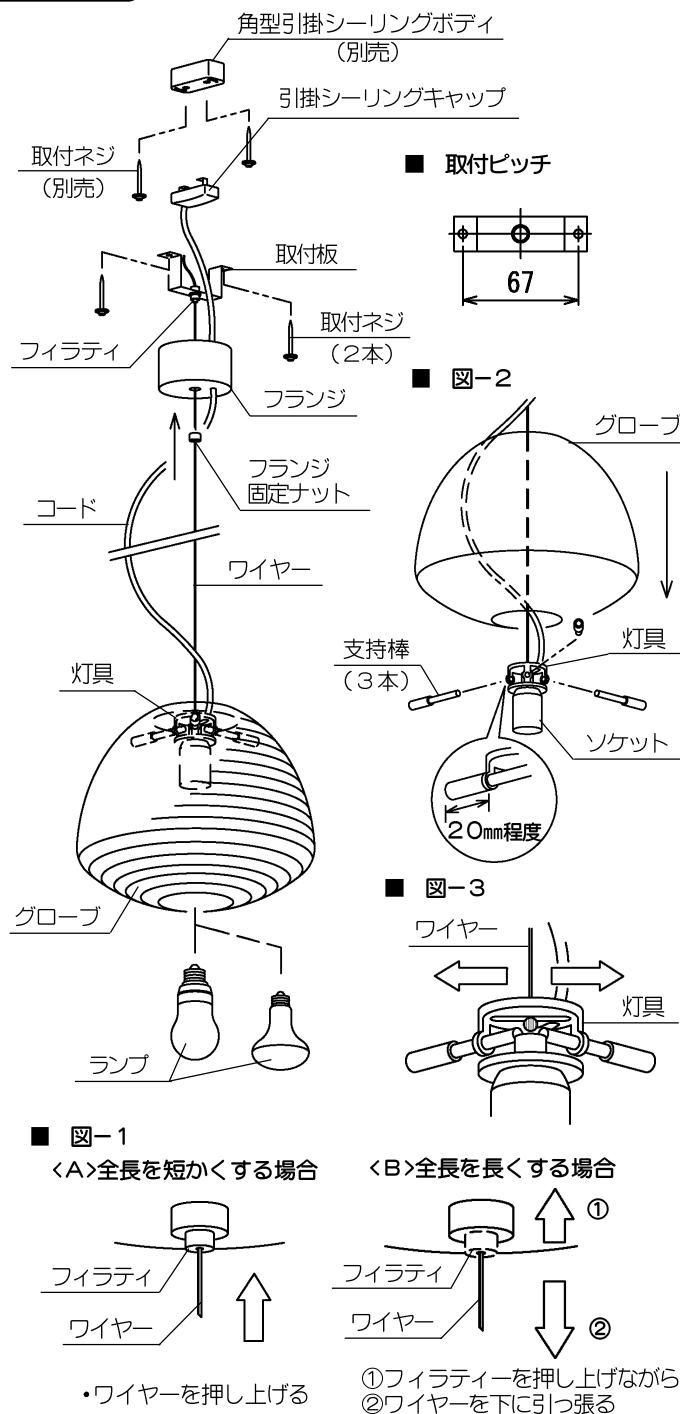


部品名称

取付方法



グローブの水平調節 (図-3)

・本製品は十分な品質検査をして出荷しておりますが、ガラス製のグローブに於いては、製法上若干の肉厚のバラツキによりワイヤーの吊り位置によっては、傾きが見られる場合がありますので図-3のようにワイヤーの吊り位置をスライドさせて調整してください。

定格表

カタログ番号	色	型番	使用電圧	消費電力	適合ランプ	質量
SS410W	—	R9FA-02Z0-1W	100V	22W	E26 電球形蛍光ランプ 22W×1 (EFA25E・L/N/D)	2.6kg
SS407C	—	R9PA-13Z1-1C	100V	100W	E26 レフランプ 100W×1	2.6kg
SS409W	—	R9FA-01Z3-1W	100V	22W	E26 電球形蛍光ランプ 22W×1 (EFA25E・L/N/D)	7.0kg
SS406C	—	R9PA-12Z2-1C	100V	100W	E26 レフランプ 100W×1	7.0kg

本品の規格および外観は改良のために予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。 1007A

●天井面に下図の角型引掛シーリングボディが付いている場合は、お客様がそのままお取り付けできます。

○ 角型引掛シーリングボディ (正) × 丸型引掛シーリングボディ (誤) × 埋込引掛シーリングボディ (誤)

●角型引掛シーリングボディが付いていない場合は、専門の電気工事店へ角型引掛シーリングボディ取付電気工事をご依頼ください。電気工事の際は十分な長さの取付ネジ2本で天井の補強材のある位置に取り付けてください。

●天井面よりボルトが出ている場合についても、専門の電気工事店へご依頼ください。

1. 引掛シーリングキャップの2本の引掛刃を角型引掛シーリングボディに挿入し、カチッと音がするまで右に回してください。
※ この器具は角型引掛シーリングボディ取付専用器具です。これ以外の丸型引掛シーリングボディや埋込引掛シーリングボディが付いている場合は、専門の電気工事店へ角型引掛シーリングボディ取付電気工事をご依頼ください。
2. 取付板を付属の取付ネジ(2本)で補強材のある位置に取り付けてください。
3. この器具は全長を調節できます。(図-1)
・<A>全長を短くする場合
ワイヤーを押し上げてください。
・全長を長くする場合
ファイラティを押し上げている間、ワイヤーを下に引っ張ってください。
4. フランジを天井に密着させ、フランジ固定ナットで締め付けてください。
5. グローブをワイヤーとコードに通して持ち上げ、灯具に支持棒3本をねじ込んでください。支持棒は頭が20mm程度出る位置まで入れてください。その後グローブを下ろし、支持棒3本に乗せ、セットしてください。(図-2)
6. ランプをソケットにねじ込みます。器具に表示されている種類およびワット数のものをご使用ください。
※電球形蛍光ランプの取付け、取外しは樹脂部を持って行ってください。やむをえず発光管を持って行なう場合は強くにぎらないでください。

取付時のご注意

- ・温度の高くなる場所や湿気が多い場所、水のかかる場所にはご使用にならないでください。
- ・SS409W、SS410Wは調光(明るさの調節)できません。

引掛シーリングキャップのはずし方

- ・ボタンを押し、そのまま左方向へ回してください。

取扱説明書

お客様へ このたびは、ヤマギワの照明器具をお買上げくださり誠にありがとうございます。ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。必ず保管してください。

yamagiwa

目次

1 ページ：照明器具取付(施工)についての安全上のご注意
2 ページ：照明器具ご使用についての安全上のご注意
3 ページ：保守・お手入れ、アフターサービスのお問い合わせ
4 ページ：取付方法、部品名称、定格表等

保管用
取説No.R9P018A1
ご不明な点がございましたら
販売店にご相談ください。

照明器具取付(施工)についての安全上のご注意




警告	
!	火災のおそれがあります ◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。 ◇電源配線は、ランプ表面にふれないように取付けてください。
	落下によるけがのおそれがあります ◇取付けは、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。 ◇器具の取付けは、取付ける天井の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。 強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。
	感電のおそれがあります ◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。 ◇ランプの取付けの際には、必ず電源を切ってください。
!	火災のおそれがあります ◇器具に表示されている以外のランプを取付けしないでください。
⊘	落下によるけがのあそれがあります ◇取付け部のまわりに、極端な突出部のある天井に、器具を取付けしないでください。

注意	
	◇電気工事は電気工事店(有資格者)におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
	◇器具取付けの際に、天井の化粧板が厚くて同径のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
	◇この器具は屋内使用器具ですが、風呂場等の湿気や水気が多い場所では使用出来ません。屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。
	◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
	◇調光器に対応していない器具は調光器を使用しないでください。火災の原因となります。
	◇取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
	◇グローブ、セード及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。
	◇振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。不点灯、ランプ短寿命、落下の原因となることがあります。

お願い

電気工事店様へ
工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

照明器具ご使用についての安全上のご注意

⚠ 警告	
	<p>火災のおそれがあります</p> <p>◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。 又カーテン・揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。</p> <p>◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。</p>
	<p>感電・火災のおそれがあります</p> <p>◇器具及び部品の改造をしないでください。</p> <p>◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。</p>
	<p>感電・火災のおそれがあります</p> <p>◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。</p>
	<p>感電のおそれがあります</p> <p>◇ランプの交換や器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。</p>

⚠ 注意

- ◇照明器具には寿命があります。設置後およそ8～10年経過しますと外観に異常が無くても内部の劣化は進行しています。3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。（使用条件、使用環境で異なりますが、一般に照明器具の寿命の目安は10年です。）
- ◇周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- ◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。
感電や火災の原因となることがあります。
- ◇器具の近くに温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。器具の変形や火災の原因となることがあります。
- ◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具の落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇グローブ、セード及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。
落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。
器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落がないかお調べください。

お願い

- ぬれた手で器具にさわらないでください。
- 点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。やけどをすることがあります。
- ガラス・陶磁器類は、こわれやすい材料です。お取扱いの際には、両手で静かに行ってください。
- 器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたらやわらかい布で仕上げてください。
- お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保存してください。

保守とお手入れのしかた

- 異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。
- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入っているか？
 - ・ランプがソケットにきっちりねじ込まれているか？
 - ・ランプが切れていないか？
- カバーガラスに衝撃を加えたり、物に乗せたりしないでください。ガラス破損や落下による事故の原因となります。
- 器具に殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。変質・変色の原因となります。
- 器具がこびりついた場合は水や中性洗剤でしめらせたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。金属みかき・サンドペーパー等は器具をいためず。
- 明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。
- ランプの交換は器具に表示されている種類およびワット数以下のものをご使用ください。
- ランプ交換時はガラスグローブの取付部にヒビ割れ・欠けがないか必ず確認してください。
- ランプ交換やお手入れの際は必ず電源を切ってください。感電の危険があります。



アフターサービスのお問い合わせ



yamagiwa

商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売店・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは「部品名称」のイラストをご参照ください。

ヤマギワリビナ本館	〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号	TEL.(03)3253-5111 (代表)
東京営業部	〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号	TEL.(03)3253-5143
札幌営業所	〒060-0906 札幌市東区北6条東2丁目3番6号松崎ビル4階	TEL.(011)742-1311
仙台営業所	〒980-0013 仙台市青葉区花京院2丁目1番61号第5タカノポルビル8階	TEL.(022)227-1251 (代表)
横浜営業所	〒231-0015 横浜市中区尾上町6丁目89番1号尾上町スカイビル503	TEL.(045)664-2871
ヤマギワ名古屋	〒460-0006 名古屋市中区葵1丁目22番20号	TEL.(052)931-2111 (代表)
名古屋営業所	〒460-0007 名古屋市中区新栄2丁目19番6号グランスクエア新栄ビル5階	TEL.(052)238-4633
金沢営業所	〒920-0901 金沢市彦三町2丁目1番45号明治安田生命金沢第二ビル5階	TEL.(076)222-6733 (代表)
近畿営業部	〒542-0081 大阪市中央区南船場2丁目9番8号シマノ・住友生命ビル3階	TEL.(06)6258-6721 (代表)
高松営業所	〒760-0062 高松市塩上町3丁目8番11号クワイエットビル302	TEL.(0878)39-3195 (代表)
広島営業所	〒732-0057 広島市東区二葉の里1丁目1番68号広島パレスビル2階	TEL.(082)568-5371 (代表)
福岡営業所	〒810-0073 福岡市中央区舞鶴2丁目1番10号ORE福岡赤坂ビル7階	TEL.(092)721-5661 (代表)
宇都宮出張所	〒321-0953 宇都宮市東宿郷6丁目7番16号マズミ一タビル2階	TEL.(028)638-1002
静岡出張所	〒420-0072 静岡市葵区二番町7番6号ローズガーデン406	TEL.(054)273-5305

所在地・電話番号が変更になることがありますのであらかじめご了承ください。